



馬縹砦



物見台から日本海を見渡す

所在地：石川県珠洲市馬縹町泊

立地：丘陵先端、標高89m

城主：恒利（常利）氏

時期：室町、戦国

見学時間（参考）：30分～1時間

馬縹町泊に鎮座する春日神社の後背丘陵に占地し、直下を外浦街道が通る交通の要衝。城跡からは馬縹浦や沿岸集落を一望できる。

春日神社に残る木造随神像の脚部裏に大永8年（1528）の墨書で「領主馬繫浦秦恒利左□□」「馬繫浦秦恒利左衛門□□」とあり、馬縹浦一帯を南北朝期か



麓に鎮座する春日神社

ら戦国期にかけて支配した土豪の恒利（常利）氏が城主と推定されている。春日神社の後背頂部に物見台と考えられる平坦地があり、西側に土塁が残っている。城跡一帯はヤブツバキ群生地のため季節によって視界が遮られるが、間から日本海や馬縹浦を望める。物見台から尾根続きを遮断する2本の堀切を確認できる。本光寺と春日神社本殿に分岐する道路から西に畑地に通じる道が延びているが、入口に浅い凹みが残るので堀切だった場所を深く掘り下げた可能性がある。尾根続きの海側に作られた畑地と本光寺墓地の間にも土塁が確認でき、さらに尾根続きを上がっていくと「ドノイ（殿居）」「オクドノイ（奥殿居）」と呼ばれる緩やかな傾斜地が広がっている。ドノイの北西の尾根続きにも日本海側に土塁が続いている。



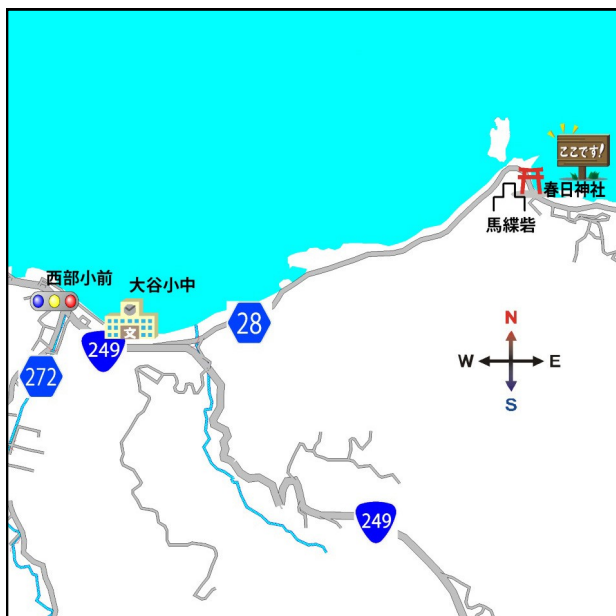
本光寺に向かう登城口



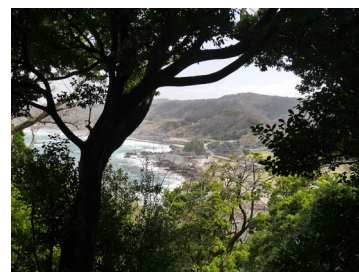
ドノイ（殿居）



物見台の堀切



物見台



物見台から馬縹浦を望む

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>